

総合グラウンド、8月29日に竣工

新たに観客用屋根付きスタンドも設置



トラックに臨むスタンド (7月2日撮影)

本学東松山キャンパス開設40周年記念として、2007年8月に着手した、東松山総合グラウンド整備工事の竣工式が8月29日に決まった。8月5日に日本陸上競技連盟の検査を経て、4種公認の競技場として全天候型トラックを備えた多機能なグラウンドが完成する。

先に、本紙07年7月号で完成図を掲載。その後、付帯設備として、新たに屋根付きスタンドの建設が決まった。スタンドは411席を備え、大会などの観戦ができる。そのほかに、砂場を4力所設けたことで、走り幅跳びや三段跳びなどで風向きによって使用する場所を使い分けることができる。

日本サッカー協会の検査を経て、公認フィールドとなる人工芝ピッチ(競技場)のラインにはサッカーコート用を常設(織込・埋込)とし、その他の競技については描線とする。

9月13日にはこけら落としを予定している。



発行所
〒175-8571
東京都板橋区高島平1-9-1
学校法人 大東文化学園
大東文化大学 広報課
東京 (5399) 7319
www.daito.ac.jp/
www.daito.ac.jp/i/

